

T 保健主事 兄貴からのメッセージ

石川県にも新型コロナウイルス感染症の急速な蔓延による『緊急事態宣言』が発出されましたが、元気に家庭での生活を送っていることと思います。

不安・心配な気持ち、多くのストレスも抱えているかもしれませんが、学校からの課題等の学習に取り組んだり、家の中・家の周りで身体を動かしたり、限られた中ですが精一杯頑張ってください。自分の身体、健康は自分で守る、です。

誰もが初めての経験の中、最前線で毎日治療にあたっている医療従事者の皆さん、見えないウイルスと必死に戦っている感染者の皆さん、非日常的な生活の中で頑張っている皆さん、自分の周りには頑張っている人たちがばかりです。

今こそ、思いやりと感謝の気持ちを忘れず、みんなで支え合い励まし合い、元の生活に戻るよう一緒に頑張りましょう。

頑張れ、聖高生！！



濃厚接触って何？

新型コロナウイルス感染症関連のニュースでよく聞く言葉「濃厚接触」とはどの程度の接触のことなのか気になりますか？厚生労働省のホームページ「新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）」令和2年4月8日時点版 には右の表のように記してありました。ただ、一定時間が何分なのかなど厳密な基準はなく、ケースごとに判断されているようです。

濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は2つ

- ① 距離の近さと
- ② 時間の長さです。

必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（目安として2メートル）で一定時間以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

人との距離について



密接距離 (0cm~45cm)
ごく親しい人にだけ許される空間



個体距離 (45cm~120cm)
友人や家族等と普通に会話する時に取る距離



社会距離 (120cm~350cm)
ビジネスシーンなどで相手と会話する距離



公共距離 (350cm 以上)
講演会やレセプションなどの公的な距離

濃厚接触という言葉が飛び交い、人と話す時や列に並ぶときなど何気ない人との距離が気になるようになりました。元々人には**パーソナルスペース**という、他人に近付かれると不快に感じる空間があるそうです。その空間は相手やシチュエーションによって違います。アメリカの文化人類学者エドワード・ホールは、4つの距離に大別しています。仲が良い人と会話する時は相手の表情を読み取れる距離に入ること円滑なコミュニケーションを図ろうとします。しかし今は2mの距離をとる必要があると言われていますので、今までと同じような距離で会話するのはNGです。少し寂しい気もしますが、仲が良いからこそ、「少し近いね」「もう少し離れよう」と言えるようにしたいものですね。 [参考文献]

Edward T Hall 1966
『かくれた次元』みすず書房